解答・解説

凡例および注意点

□ = 大問番号□ = 段落番号□ = 文番号
解答部 = 正解部分 () = 省略可能 [] = 直前の語句との入れ換え可能
 解説部 主 = 主語 動 = 動詞 目 = 目的語 副 = 副詞 など 」 = 訳(基本は直訳)、あるいは強調 () = 省略可能、あるいは補足・別表現 【語句】 = 該当箇所の重要語句 [] = 発音。左側が発音記号。右側が目安となるカタカナ表記で、ゴシック体はアクセント ⇒ = 派生語・反意語 など 暗例 = 例文。暗唱できるようになることを強くお勧めする 【文法】 = 該当箇所の重要文法事項
日本語訳部 文構造にできるだけ忠実に、自然な日本語を心がけた
重要語句確認部 ② = 名詞 動 ■ 動詞 形 = 形容詞 副 = 副詞 など □ = チェック欄 □] = 発音記号 □ 」 = 意味

解答

Π

Q.1. 5

Q.2. 3

Q.3. 1

Q.5. 4 Q.9. 5 Q.6. 1 Q.10. 2 Q.7. 3 Q.11. 1 Q.8. 4 Q.12. 4

0.4. 3

O.13. 3

O.14. 4

解説

Questions (I)

空所補充・下線部の内容一致・文章内容一致の選択問題。内容一致・不一致の問題が混在しているので、正解を選ぶ際に注意が必要。選択肢を吟味するときは、その内容に集中して、一致では〇、不一致では×を選択肢の後に付けるのを習慣づけるとよい。そのあとで、問題文に応じて正解を選ぶようにすると、混乱が起こりづらい。本文は約1,200 語、問題と選択肢は900 語以上。

- 問題文: Read the passage and answer the questions below with the correct corresponding number. Words marked with an asterisk (*) are defined in the glossary. The full score for Questions 1-14 is 42 points. 「文章を読んで、正しい一致する番号で下の問題に解答しなさい。アスタリスク (*) で印がついた語は用語解説で定義されている。問題 1-14 の満点は 42 点である。」
- **Q.1.** Fill in the blank marked (A) with the appropriate word. 「(A) と印をつけられた空所(以下、「空所(A)」とする)を適語で埋めなさい。」

空所前後は、The group was economically independent; only a few rare items that could not be found (A) — sea shells, pigments, and the like — had to be obtained from strangers. 「その集団は経済 的に自立しており、(A) 見つからないいくつかのめずら しい品物だけ一つまり、貝殻や顔料など一は、よそ者から 手に入れなくてはならなかった。」の意味。等位接続詞(こ こではbut)の役割をするセミコロンを挟んで、「集団は自立 しているが、めずらしいものはよそ者から手に入れる」という 文脈から、空所には「見つからない」を修飾する語が入る と判断できる。正解は 5. locally 「地元で」。 1. drastically 「劇的に」、2. physically「物理的に」、3. ironically「皮 肉にも」、4. critically「批判的に」はどれも文脈的必然 性がない。【語句】fill in the blank [blænk | ブランク] with ~ 「~で空所を埋める」、marked [má:rkt | マークト] 形「印がつけられた」、appropriate [əpróupriət | アプロウ プリアト] 形「適切な」

Q.2. The underlined section numbered (1), "Little of this

changed," means: $\lceil (1)$ と番号付けされた下線部 (以下、 $\lceil 下$ 線部 (1) 」とする) 『このことはほとんど変わらなかった』 が 意味するのは~」

凡例: 1 = 段落番号、3 = 文番号

- 1. People still avoided trading with outsiders for rare goods 「人々は、めずらしい品物のために部外者と取引するのをまだ避けていた」 × 1 の最後から2 文目、This could be usually be done by simple barter. 「このこと(見つからないものを部外者から得ること)はふつう、単純な物々交換でなされた。」から、狩猟採集時代に部外者との取引は行われていたと判断できる。不一致。
- 2. People continued to rely mostly on barter to obtain goods 「人々は品物を得るために、主に物々交換に頼り続けていた」 × 23 Much like a hunter-gatherer group, each village was a self-sufficient economic unit, maintained by mutual favors and obligations plus a little barter with outsiders. 「狩猟採集民の集団によく似て、それぞれの村は、相互の親切心と恩義、さらに部外者との少しの物々交換によって維持される、自給自足の経済単位だった。」から、「主に物々交換」とはいえない。不一致。
- 3. People continued to obtain most goods in return for favors「人々はたいていの品物を親切心の見返りに得続けていた」? 2. と同様、②③の部分に当てはまると判断できるが、obligations「恩義」が含まれていない。不足の可能性があると判断し、いったん保留する。

致。

5. People rarely provided others with goods based on prior obligations 「人々が過去の恩義に基づいて品物を他人に与えることはまれだった」 × 2.、3. と同様、23 の部分から判断できる。否定的な意味で使われる rarely 「まれに」と一致しないので、不一致。

以上から、不足はあるが誤りではない 3. を正解とする。 【語句】underlined [Andərláind | アンダラインド] 形「下線を引かれた」、section [sékʃən | セクション] 名「部分」、numbered [námbərd | ナムバード] 形「番号を付された」、avoid [əvóid | アヴォイド] 動「避ける」、rely [rilái | リライ] on ~「~に頼る」、mostly [móustli | モウストリ] 副「主に」、obtain [əbtéin | オブテイン] 動「得る」、provide [prəváid | プロヴァイド] Owith ~「〇に~を与える」、based on ~「~に基づく」、prior [práiər | プライア] 形「優先の、前の」

- Q.3. The underlined section numbered (2), "there could be no full-time shoe makers or doctors," implies that: 「下線部(2) 『常勤の靴屋や医者はありえなかった』 がほのめかすのは~ということ |
- 1. The labor market had yet to become fully specialized. 「労働市場はまだ完全に専門化していなかった。」〇「常勤の靴屋や医者がいない」ことは「労働市場が専門化していない」ことと同義と判断できる。一致。
- 2. Part-time employment had replaced full-time. 「非常勤雇用が常勤雇用にとって代わっていた。」× 過去 完了形なので、非常勤雇用の前に常勤雇用があったことに なる。記述なく、不一致。
- 3. The demand for shoe makers and doctors had decreased. 「靴屋と医者の需要は減少していた。」×「需要が減少した」との記述はない。不一致。
- 4. Villages had prohibited full-time practice of those occupations. 「村は、それらの職業の常時営業を禁じていた。」×「村が職業を禁じた」との記述はない。不一致。
- 5. Villagers suffered from a lack of shoes and basic medical care. 「村人たちは靴と基本的な医療の不足に苦しんでいた。」×「不足に苦しんでいた」との記述はなく、不一致。文脈的には、「村が小さく経済活動が限定的で、(客や患者が少なく、)常勤の職業はありえなかった」ということなので、不足はなかったと考えるのが自然。

以上から、正解は 1.。【文法】〈had +過去分詞〉で過去完了形「(過去の時点で) すでに~だった」を表す。 暗例 When I arrived at the station, the last train had already left.「駅に着いた時、終電はすでに出発してしまっていた。」【語句】imply [implái | イムブライ] 動「ほのめかす、暗に示す」、have yet to do「まだ~ない」、employment [emplóimənt | エムプロイメント] ②「雇用」、replace [ripléis | リプレイス] 動「とって代わる」、demand [diménd | ディマンド] ②「需要」、decrease [dikrí:s | ディクリース] 動「減少する」、prohibit [prouhíbət | プロウヒビト] 動「禁じる」、practice [præktis | プラクティス] ②「演習、営業」、occupation [akjəpéiʃən | アキュペイション] ②「職

- 業」、suffer [sáfər | サファ] from ~ 「~の被害を受ける、苦しむ」、a lack [læk | ラク] of ~ 「~の不足」、medical care [médik] kéər | メディカゥ ケァ] 「医療」
- Q.4. Fill in the blank marked (B) with the appropriate word. 「空所(B)を適語で埋めなさい。」 空所前後は、One can fall (B) on barter. But barter is effective only when exchanging a limited range of products. 「人は物々交換を(に)(B)できる。しかし、物々交換は、限られた範囲の製品を交換するときにだけ、効果がある。」という内容。fallを使うイディオムとして適したものを選ぶ。正解は2. fall back on ~「(背中を接触させて倒れる→)~に頼る」で、文脈的にも問題ない。1. fall in~「~の中へ落ちる」、3. fall down on~「~で失敗する」、4. fall apart「ばらばらになる」、5. fall out「抜け落ちる」
- Q.5. The underlined section numbered (3), "come to think of it," is closest in meaning to: 「下線部(3) 『考えてみると』は意味の点で~にもっとも近い」 come to think of it は命令文ではなく、「(それを考えるようになると→)考えてみると」の意味のイディオム (come to do 「~するようになる」)。正解は 4. on second thought 「考え直すと」。1. in many cases 「多くの場合」、2. without a doubt 「疑いなく」、3. at first glance 「一目で」、5. come what may 「何が起きようと」 【語句】 close [klóus | クロウス] 形 「近い」、doubt [dáut | ダウト] 名「疑念」、glance [gléns | グランス] 名「ちらっと見ること」、thought [θó:t | トート] 名「思考」
- Q.6. Fill in the blank marked (C) with the appropriate word. 「空所 (C) を適語で埋めなさい。」 空所前後は、The leather makers are starting to demand twice as many finished shoes in exchange for the same quantity of leather. Shouldn't that be (C) into consideration? 「革屋は、同じ量の革と交換で2倍の数の靴を要求し始めている。そのことも考慮に (C) られるべきではないだろうか。」という内容だが、実質はtake O into consideration「Oを考慮に入れる」の表現知識を問う問題。ここでは目的語を主語に変換した受動態で、さらに助動詞を伴う疑問文。正解は1. taken。他の動詞はどれも、この動詞句の形をとらない。
- Q.7. The underlined section numbered (4), "a three-way deal," refers to which of the following exchanges?

 「下線部(4)『三方向取引』は次のうちのどの交換のことを言っているか。」

リンゴ農家がリンゴと交換に長靴を欲しがっている状況において、下線部の前後、What happens if the shoe maker doesn't like apples and, if at the moment in question, what he really wants is a divorce? True, the farmer could look for a lawyer who likes apples and set up a three-way deal. (But what if the lawyer is full up on apples but really needs a haircut?)は「もし靴屋がリンゴを好きではなく、また目下の問題として彼が本当に欲しいものが離婚だったとしたら、何が起こるだろうか。確かに、農家はリンゴが好きな弁護士を探して、三方向の取引をおぜん立てできるかもしれな